



学習の効率化を図ろう

今年も大変暑い夏がやってきました。この時期は、どうしてもその暑さのために学習に対する意欲や集中力が落ちてしまいます。その解消方法として「ポモドーロテクニック学習法」を紹介したいと思います。ぜひ参考にしてみてください。

ポモドーロテクニック学習法について

1, ポモドーロとは?

25分学習+5分休憩を1セットとして繰り返しながら、毎日の目標達成を目指し、学習効率を高める時間管理テクニックのこと。

2, 学習の進め方

- ① 学習目標と計画を立てる。
- ② 25分学習で取り組む内容を決める。
- ③ 4セット終了後に30分程度の休憩を入れる。
- ④ 全ての学習後に、1日の取組について振り返りを行う。

3, 「ポモドーロテクニック学習法」のメリット

- ① 長時間の学習に比べ、集中力の維持がしやすい。
- ② 短時間の学習のため、目標と計画が立てやすい。
- ③ 達成感が得やすく、自己肯定感が上がる。

期末考査から学力向上に繋げよう

3年生だけでなく1・2年生のみなさんも志望校合格に必要な学力を身につけるために8月下旬に実施される「前期末考査」を入試本番と思って臨んでみてはどうでしょうか。そして、考査に向けた取組を充実させ、考査後も訂正と復習を徹底的に行ってみてください。この連続した取組の継続と発展が、学力を向上させていくと思います。

(取り組み事例)

定期考査に向けた取組

3週間前から2週間前まで

【学習内容の確認と計画表の作成】

- ① 授業で学習した内容の確認
- ② 重点的に取り組みたい科目の設定
- ③ 学習計画表の作成 (②に取り組む学習時間の決定)

2週間前から1週間前まで

【重点科目を優先させる】

- ① 繰り返し復習を行う (理解できない箇所は、積極的に質問する)
- ② 類似問題などに取り組む (訂正・復習は、必ず行う)

1週間前から試験前日まで

【応用問題に必要な土台固めを行う (基礎を徹底する)】

- ① 考査範囲の全ての学習内容を復習ノートにまとめる
- ② 作成した復習ノートで試験直前まで見直しをする

入試情報について

7月に入り、多くの大学が令和8年度入学者選抜要項を大学のウェブサイトに掲載しています。3年生のみなさんは、志望校の入学者選抜要項を必ず確認してください。今年度、学部の新設や改組を行った熊本大学の変更点や、工学部の大学入学共通テストを課さない総合型選抜入試を始める鹿児島大学の入試日程については、以下のとおりまとめました。受験スケジュールを作成する際の参考にしてください。なお、各入試に関する詳細は、両大学のウェブサイトで確認してください。

【熊本大学入試の変更点】

令和7年度（昨年度入試）		令和8年度	
一般選抜	前期日程	一般選抜	前期日程
	後期日程		後期日程
総合型選抜	グローバルリーダー コース入試	総合型選抜	Kumamoto探究入試 【地域課題解決挑戦型】 【グローバルリーダー育成型】
	帰国生徒対象		I 国際バカロレア入試
	海外在住者対象		海外在住者入試
学校推薦型選抜	I		社会人入試
	II		帰国生徒入試
社会人選抜			私費外国人留学生入試
私費外国人留学生選抜			II Kumamoto探究入試 【プレゼンテーション型】
		学校推薦型選抜	I
			II

※熊本大学「令和8年度（2026年度）入学者選抜要項」より抜粋

【南旧島十学入試日程】

※熊本大学「令和8年度(2026年度)入学者選抜要項」より抜粋

【鹿児島大学入試日程】

選抜区分	学部	出願期間	個別テスト等	合格発表
総合選抜型 (AO型選抜) □ ※大学入学共通テストを課さない	工学部	9月24日(水) ～26日(金)	10月18日(土)	11月4日(火)
総合選抜型 (自己推薦型選抜) ※大学入学共通テストを課す	法文学部 理文学部 工学部	11月4日(火) ～6日(木)	12月13日(土)	2月10日(火)
	医学部 歯学部 農学部 水産学部 共同獣医学部		12月13日(土) 12月14日(日)	
学校推薦型選抜 I ※大学入学共通テストを課さない	法文学部 教育学部 医学部 工学部 農学部 水産学部 共同獣医学部	11月4日(火) ～6日(木)	11月18日(火)	12月4日(木)
学校推薦型選抜 II ※大学入学共通テストを課す	法文学部 教育学部 理文学部 医学部 歯学部 工学部 共同獣医学部	11月21日(金) ～26日(木)	12月13日(土)	2月10日(火)
	農学部	1月23日(金) ～27日(火)	出願書類のみ	
一般選抜	前期日程	1月26日(月) ～2月4日(水)	2月25日(水) 2月26日(木) ※教育学部、医学部(医・看護)、歯学部	3月6日(金)
	後期日程		3月12日(木) ※理工学部、共同獣医学部は個別テストなし	3月23日(月)

well-defined と ill-defined

well-defined とは clear and easy to see or understand、つまり、「明確で、わかりやすい」ということであり、ill-defined とは not described clearly enough、「不明確で、はっきりしない」という意味になる。

世界は不確定要素で満ちている。だからこそ、面白いと言えるのだが。必ず、いつもどおりの朝が来るとは限らない。自転車がパンクしていたり、天気予報がはずれ、豪雨になっていたり。そうすると、その後の行動パターンを変更せざるを得ない。これができるのは、我々、人間だけだという。



英語の長文読解で求められるもの

英語の長文読解では、主語の特定、接続詞等のディスコースマーカーを手がかりに、文脈を把握しつつ、大事な個所に印を付けつつ、読み進めることになる。しかし、最も大事なことは、未知の語彙や、よくわからない状況にどう対処するかということだ。語彙の増強で「既知」を増やすことはできるが、どうあがいても「未知」に対応せざるを得ない。話の流れや、具体例などから、類推、想像するより他ない。

これらを養うには、想像、思考の連関を訓練するよりない。効率性を考えれば、さっさと辞書を引けばよいのだが、それをじっとこらえる。早く正解を知りたい、“正解中毒”には、この力は育たないのだ。

「曖昧さ耐性」という言葉がある。株式会社ビジネスリサーチラボ代表取締役 伊達 洋駆 氏によると、「曖昧さ耐性とは、はっきりしない状況や予測しにくい事態にどれくらい対応できるかを表す個人の特徴です。曖昧さ耐性が高い人は、不確かな状況を前向きに捉え、柔軟に対応できます。一方、低い人はストレスを感じやすく、すぐに結論を出そうとします。」とのこと。外国語学習では、よく言われることだが、よくわからないこと、曖昧なものへの耐性を身に付けていこうではないか。

想像を止めるな！

効率重視の目的主義に陥らぬこと。目的が明確過ぎれば過ぎるほど、周囲は見えなくなる。木を見て森を見ずの、近視眼的な見方 (shortsighted view) になってしまう。森全体が見渡せるような力を手に入れるには、知っているか知らないかで、線引きをするのではなく、既知領域から未知領域へと、想像力で自分の世界を拡張することだ。

ふと目を世界に転じてみる。かつて思われた統合、共生とは真逆に、今や各地で分断、紛争が広がっている。自分の側からだけ、自分の都合だけで、世界を見て、変更をしようとする動きが多く見られる。一方的な、傲慢な“正義”のために、歪められる社会、そしてその中で傷つけられる人々のことを考えもしない。立場を変えて考える。多面的に物事を捉えようとすれば、すぐさま何が起こるかは、想像できるはずだ。

この世には不確定要素が多い。だからこそその想像力なのだ。